

響きのある素晴らしい合唱でした

先週の土曜日に香取神宮で行われた郡市駅伝大会に応援に行ってきました。その時に香取中学校の初代の校長先生の豊田先生と偶然お会いしました。豊田先生との会話の中で、学校の開校記念之碑が「響」である理由は、「挨拶が元気に響く学校」「合唱が心地よく響く学校」の「響」であることをお聞きしました。



先週の合唱コンクールでは、どの学年も「心地よい響きのある」合唱が披露されていました。その合唱コンクールや香取学習2についての生徒の感想を紹介します。

合唱コンクール・香取学習2を振り返って

1年A組 来珠さん

合唱コンクールはとても緊張しましたが、悔いなく歌いすることができ、クラスの絆が深まった気がしました。1Aが1つになって歌えて良かったです。



香取学習2では、ステージ上で発表はしませんでしたでしたが、緊張感を持って取り組みました。ポスターは真剣に作ったのでみんなに見てもらえてとても嬉しかったです。また、雅楽、和太鼓、茶道、それぞれとても素晴らしい演技で感動しました。

指揮者になって

2年A組 遥菜さん

私は、指揮者になり練習を始めた頃は少し不安でした。それは、歌の強弱がついていなかったり、音程が合っていなかったりしていたからです。しかし、先生からアドバイスをいただき、みんなで協力して「COSMOS」を作り上げていくことができました。



合唱コンクール当日は、緊張が止まりませんでした。さらに、1年生の歌声を聴いて「1年生の歌声に負けるんじゃないか」と思ってしまいました。ですが、2年生として胸を張って歌い、指揮をふることができました。みんなの声を聞いていると、きれいなハーモニーを奏でていて、安心して指揮をすることができました。2年生の発表が終わり、私は達成感で一杯でした。最優秀賞は逃したけれどみんなで一つになれたので、とても嬉しかったです。

合唱コンクールを終えて

3年A組 美有さん

本番では今までで一番上手に歌えたと思います。みんながすごく感情を込めて歌っていたので、感動して途中で涙が出てきそうでした。こうして成功できたのは、クラス全員が心を一つにできたからだと思います。

最優秀賞がとれたのは「3年生」だからではなく、一人一人が毎日の練習を頑張ってきたからです。私はこのクラスで本当に良かったです。クラスで過ごせる残りの時間を大切にしたいと思います。

合唱コンクールを終えて

3年A組 火鷹くん

僕は合唱コンクールを終えて、いろいろなことを学びました。まず、クラスが一丸となったことでとれた最優秀賞だと思いました。そして、合唱コンクールを通して、僕ら3Aの団結力はより深まったと思います。



自由曲の「旅立ちの時」の「君だけの花を咲かせよう」という部分について、僕は次のように考えました。「花」を「人生」に例えて、「君だけの人生を切り開こう」ということを伝えたいのではないかと思います。僕も自分の人生のために、クラスのみんなと共に、一丸となって受験に向けて頑張りたいと思いました。